

飛行プランをプログラミング



タブレット端末でドローン进行操作する小学生
＝笠松町米野、エル・パンドールゴルフ打撃場

児童がドローン操作

笠松町でレース大会

小学生がプログラミングしたドローンを飛ばすプログラミングドローンレース大会が、笠松町米野のエル・パンドールゴルフ打撃場で開かれた。

町内の有志グループ「かさまつMIRAI塾」が、各種ドローン事業などを手掛けるROBOZ（ロボッツ、恵那市）の協力で企画した。

町内から小学生9人が参加。スタッフに教わりなが

ら、タブレット端末にドローンの上下左右の動きや進行距離などのプログラムを組んだ。

縦5メートル、横2メートルの範囲に設けたコースを使い、端末でドローンを操作。8の字に飛行したり、輪の中を通り過ぎたりと、ミッションに挑戦した。声を掛け合い、協力してドローンを操り、飛行に失敗すると、プログラムを組み直して飛ばしていた。

（長尾剛次）